

学校名 川口市立幸町小学校
所在地 川口市幸町3丁目8番33号
電話 048-251-2851

1 本校の概要

本校は、川口駅から徒歩数分の立地にあり、平成29年に改築された7階建の校舎をもつ。6階に294㎡の広さを持つ学校図書館があり、学校図書館司書は週3回常駐している。図書ボランティアの活動も盛んで、月に一度壁面装飾を作成・掲示したり、ブックコート作業やしおり作成をしたりしている。



2 本校の実践

ビブリオバトルとは、『知的書評合戦』とも呼ばれ、自分のお気に入りの本を紹介しあうゲームである。今年度は「読ませる読書から読みたくなる読書への転換」を目指して、読書活動の推進を行ってきた。ビブリオバトルもその一環として、夏季休業中に教職員向けに研修を行った。2学期には3～6学年の各クラスで取り組むことになった。

(1)教職員研修

『幸町「ビブリオバトル」の取り組み』

幸町ルール

- ① 本の紹介時間は1分半
- ② その後の話合いタイムは1分
- ③ 1グループ4～5人。
- ④ 紹介に必要なメモは事前に書いておく。

(2)学校図書館司書を活用した授業での

ビブリオバトルの実施（学活1時間扱い）

- ・司書教諭、学校司書が各クラスで担任とともにビブリオバトルを実演する。
- ・流れが分かったところで、児童は書いておいたメモをもとに、グループでビブリオバトルを始める。



(3)各クラスのチャンプ本は、図書室廊下に掲示



(4)図書館での定期的なビブリオバトルを開催

各クラスで行ったあと、本に対する興味が高まり、もっと上手く紹介したい、チャンプ本に選ばれたいと思う児童も増えた。そこで、11月に中学年対象にロング昼休みを使って、異学年でのビブリオバトルを開催した。



3 成果と今後の課題

(1)成果

- ・本が嫌いな児童もバトルとなったら頑張って取り組んでいた。
- ・児童の読書意欲が高まり、図書室での本の貸出冊数が昨年度よりも大幅に増えた。

2018年4月～12月	2019年4月～12月
10477冊	13357冊

- ・事前にメモを書いておいたことで、児童がビブリオバトルに多くの時間を使うことができた。
- ・どのクラスでも楽しく活動できたようで、またやってみいたいなどの声が多かった。
- ・一人一人が発表時間を確保されていて、メモを事前に書いているので、自信をもって話ができる児童が多かった。

(2)課題

- ・本校は司書教諭が2名おり、比較的各クラスに入り授業をしやすい環境にあった。ビブリオバトルは児童の読書意欲向上には有効である。今後、ビブリオバトルを継続していくためには、学校図書館司書や図書委員会児童との協力が必要となる。来年度も続けていけるよう、図書室での定期的なビブリオバトルの開催を計画し、さらに読書好きな児童を育てていきたい。